

法学部・国際政治学科(国際関係コース) 履修の流れ(カリキュラムツリー) (2015年度以降入学者)

		1年次		2年次		3年次		4年次	
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
主な到達目標		外国語や情報処理、キャリア科目などを通して、社会において生きていくのに必要な幅広い教養と技能や、専門教育の前提となるような基本的知識を修得する。国際政治の入門的な知識を修得する。		専門教育の前提となる幅広い教養を引き続き修得しながら、専門教育の基礎となるような政治学や国際関係の全般的知識を修得する。		政治学や国際関係の基本的な知識の修得を前提として、さらに各自の関心の応じて、応用的な様々な領域の専門知識を発展的に修得する。また専門演習で特定の分野の専門知識をさらに深く研究し、それを他者に対しても発信できるようにする。			
基礎教育科目	基礎科目	基礎科目・キャリア教育科目							
	外国語	外国語1	外国語2	外国語5	外国語6				
		外国語3	外国語4						
	基礎専門科目	基礎情報処理・法学・社会学・経済学など							
専門教育科目	入門科目	法学・民法入門 憲法・刑法入門 政治学入門							
	政治思想・理論系			理論政治学A 西洋政治思想A	理論政治学B 西洋政治思想B	政治社会学A 日本政治思想A	政治社会学B 日本政治思想B	行政学A 東洋政治思想A	行政学B 東洋政治思想B
	国際政治学系	国際政治史A	国際政治史B	国際関係論A	国際関係論B	比較政治論A 国際統合論A 平和研究	比較政治論B 国際統合論B		
	政治外交史系			日本政治外交史A 西洋政治史A	日本政治外交史B 西洋政治史B	日米関係史A 中国政治外交史A 朝鮮政治史A	日米関係史B 中国政治外交史B 朝鮮政治史B	日中関係史A	日中関係史B
	国際地域研究系・コース専門科目系	ヨーロッパ地域研究A アメリカ地域研究A アジア地域研究A	ヨーロッパ地域研究B アメリカ地域研究B アジア地域研究B	スラブ地域研究A 中近東地域研究 アフリカ地域研究A	スラブ地域研究B アフリカ地域研究B	ヨーロッパ事情A アメリカ事情A アジア事情A	ヨーロッパ事情B アメリカ事情B アジア事情B		
	国際法系			国際法ⅠA 国際法ⅠB	国際法ⅡA 国際連合論 国際私法A	国際法ⅡB 国際人権法 国際私法B	イスラム国際法 国際労働法A 国際取引法A 国際環境法A	国際労働法B 国際取引法B 国際環境法B	
	演習系	基礎演習A	基礎演習B	専門演習ⅡA	専門演習ⅡB	専門演習ⅢA	専門演習ⅢB	専門演習ⅣA	専門演習ⅣB
	選択科目	法律系科目・関連学系科目							

————→ 履修順序

<-----> 関連